「10代で体験したこと…結構大切だったかも」

青少年教育施設における集団宿泊体験がその後に与える影響に関する調査

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立能登青少年交流の家
石川県立白山青年の家

調査概要

調査デザイン

（1）調査の目的

青少年教育施設での小学生時代の集団宿泊体験が、現在の中学生にもたらす影響の調査を通して、青少年教育施設における集団宿泊体験の効果を探る。

（2）調査の方法

対象校への調査票の郵送による、学校での自記式調査

（3）調査の対象

国立能登青少年交流の家及び石川県立白山青年の家を利用した石川・福井・富山・岐阜の中学校2年生の1組またはそれに準ずる組の生徒　計35校　1,200名

（4）調査の実施期間

平成19年11月12日～20日

（5）調査研究の組織

本調査は、国立能登青少年交流の家と石川県立白山青年の家の共同研究で実施した。調査研究委員として、岩本健良金沢大学准教授及び野島正也文教大学教授に指導・助言をいただいた。

質問内容一部抜粋

問1. あなたの性別は。　　1.　男　　2.　女

問2. あなたは,自然の中で活動することが好きですか。当てはまる番号に○を付けてください。（○は一つ）

1. 大好き　　2. 好き　　3. きらい　　4. 大きらい

問3. あなたは,毎日の生活が楽しいですか。当てはまる番号に○を付けてください。

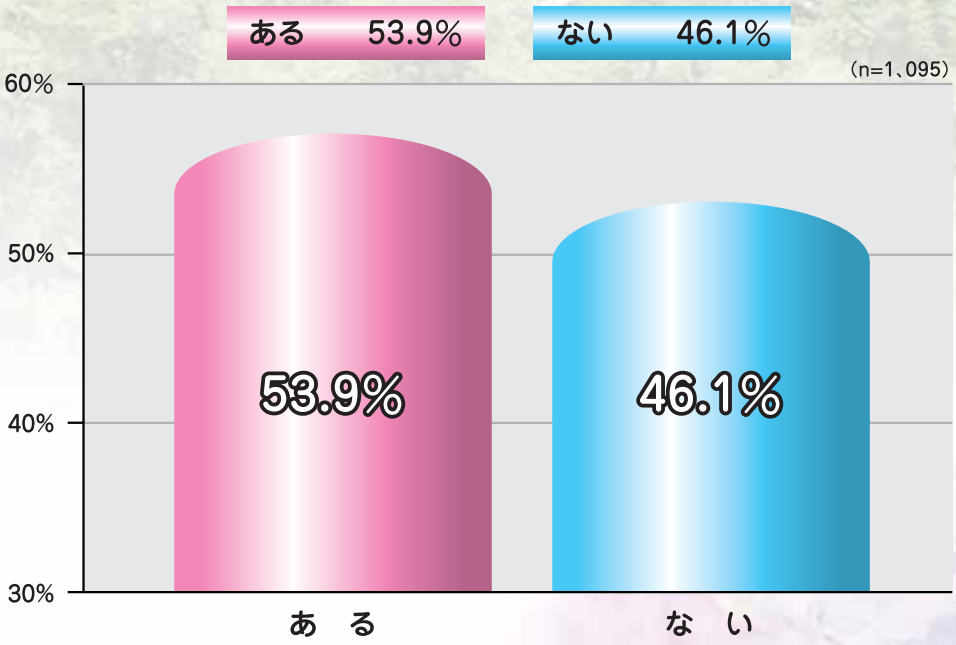
1. とても楽しい　2. 楽しい　3. あまり楽しくない　4. 楽しくない

問10. それでは、青年の家や少年自然の家で「生活したこと」で、いちばん心に残っていることはどんなことですか。下の項目から1つだけ選んで○を付けてください。

1. みんなでお風呂に入ったこと
2. みんなで同じ部屋に寝たこと
3. みんなで食事をしたこと
4. みんなで清掃をしたこと
5. みんなでシーツや毛布をたたんだこと
6. 部屋などで遊んだこと
7. その他（　　）
8. 特に心に残っていることはない

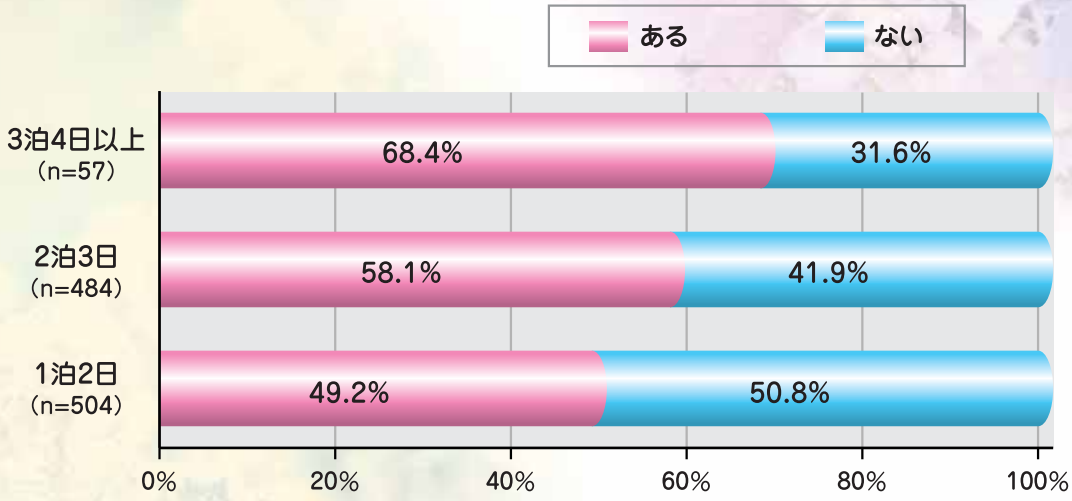
調査結果

小学校時代に「青年の家」や「少年自然の家」で生活・活動をして、現在役立っていると思うこと



青少年教育施設での生活・活動で現在役立っていると思うこと

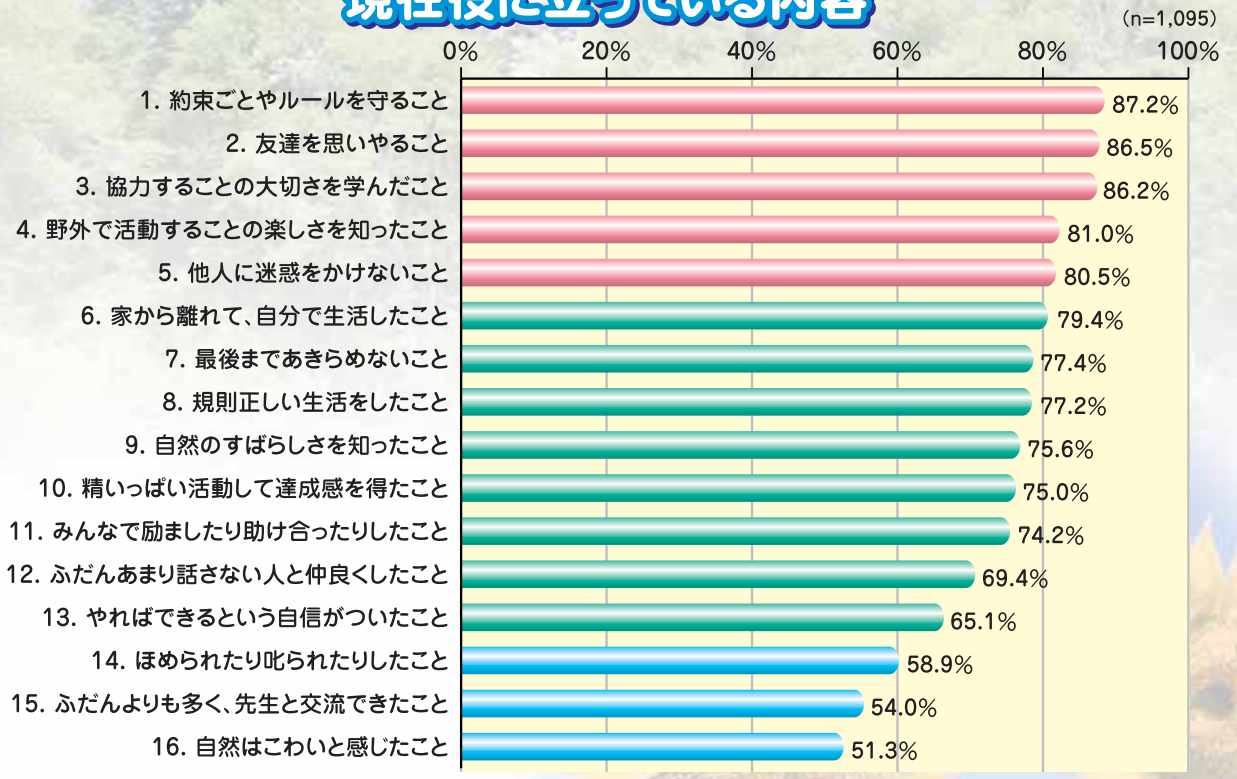
宿泊日数が長いほど、体験したことが現在役立っている!



青少年教育施設での生活・活動で、現在役だっていると思うこと

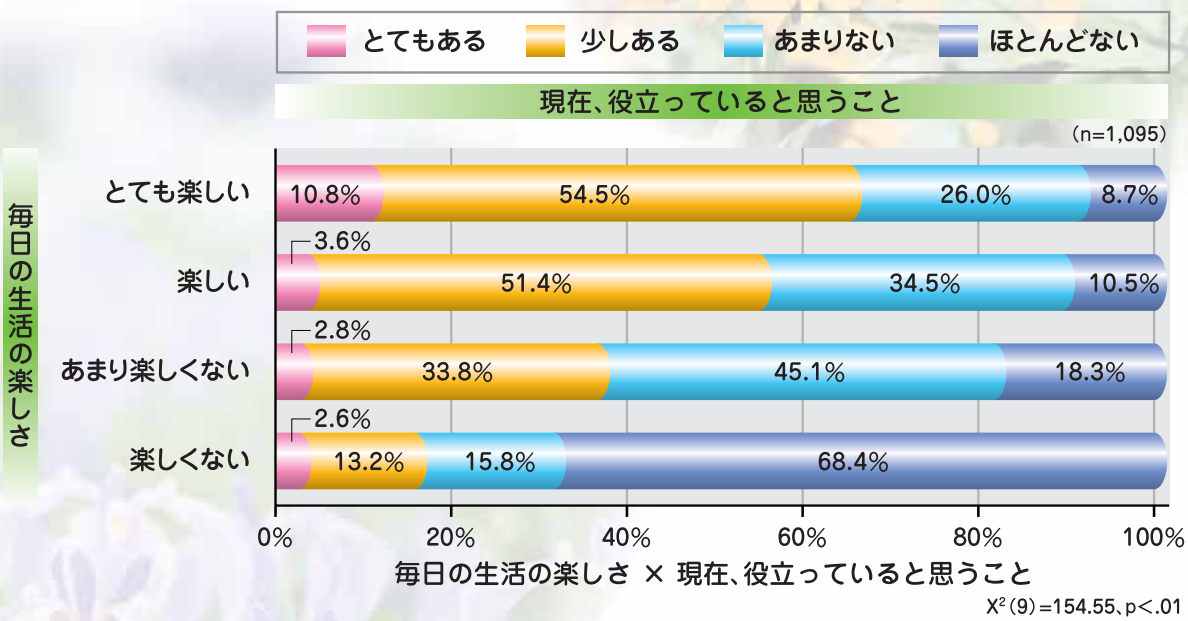
$X^2(2)=12.61、p<.01$

「青年の家」「少年自然の家」で体験したことで、現在役に立っている内容



「現在役立っている」と感じた生徒の割合（項目別）

「毎日の生活が楽しい中学生」ほど、現在役立っているとする者が多い!

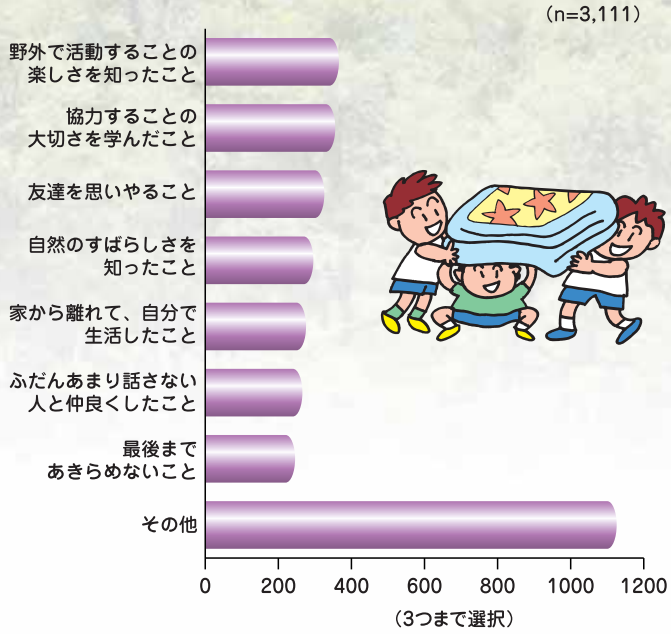


毎日の生活の楽しさ × 現在、役立っていると思うこと

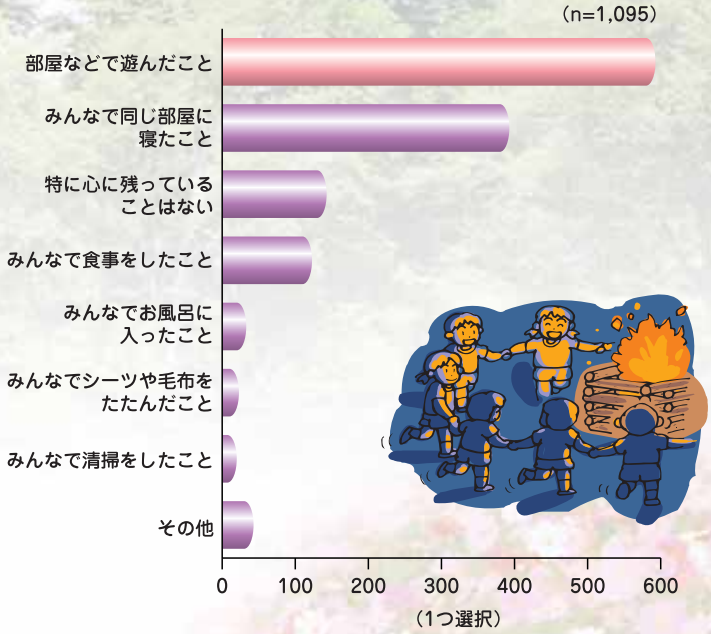
$X^2(9)=154.55, p<.01$

調査結果

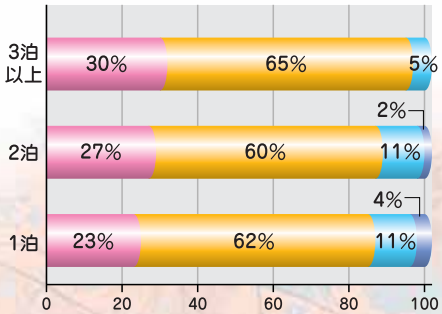
特に、心に残った思い出は?



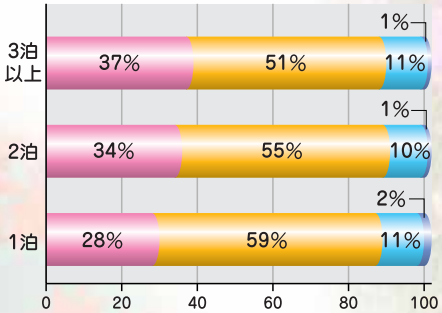
最も心に残った生活体験は?



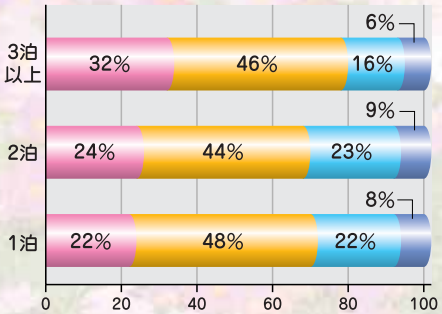
協力することの大切さを学んだこと



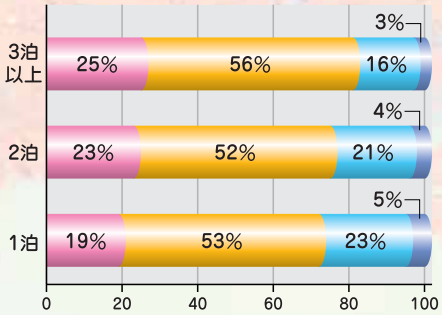
約束事やルールを守ること



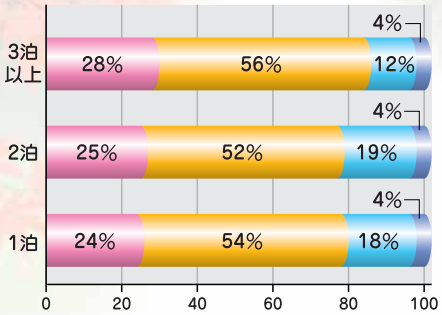
普段あまり話さない人と仲良くしたこと



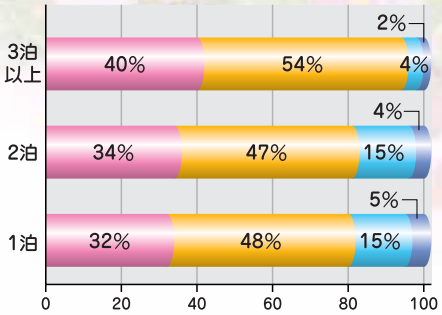
規則正しい生活をしたこと



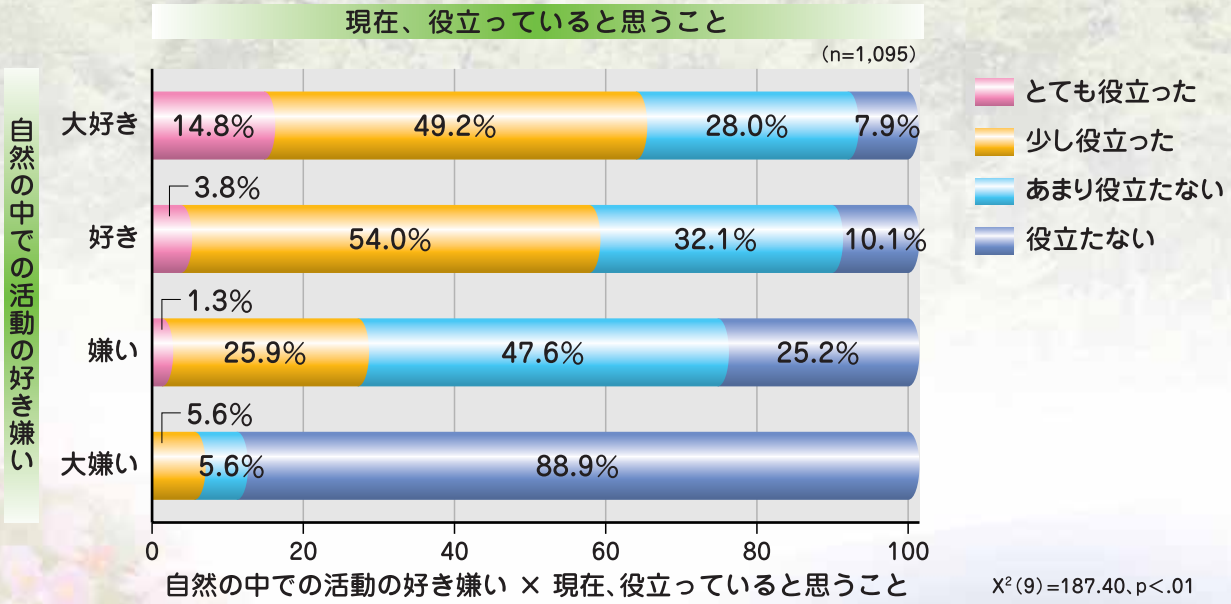
友達を思いやること

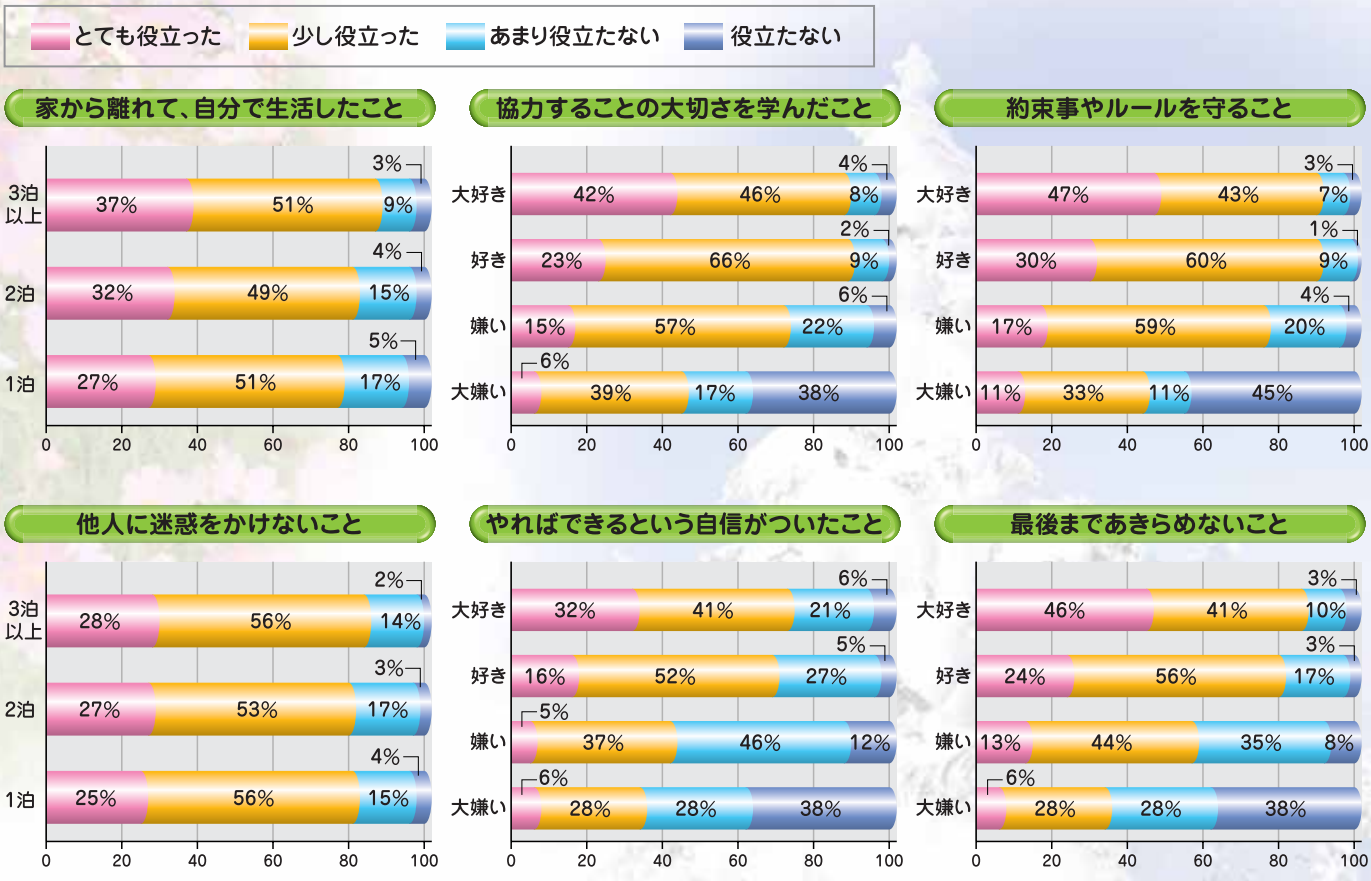


最後まであきらめないこと



「自然の中で活動するのが好きな中学生」ほど、現在役立っているとする者が多い!





調査結果のまとめ

◆集団宿泊体験は、1泊・2泊よりも「3泊4日以上」が教育効果が大きい！

小学校時代における「少年自然の家」や「青年の家」での宿泊を伴う自然体験や生活体験が、今の中学生にどのような影響をもたらしているかを調査した。

小学校時代の「青年の家」「少年自然の家」での体験活動が、今に役立っているとした中学生は、全体で53.9％である。この割合は宿泊日数が増えるほど高くなり、3泊4日以上では68.4％である。

◆集団宿泊体験の持つ教育効果は、「モラル」や「社会性」に顕著！

役に立っている内容では、「約束やルールを守ること」「友達を思いやること」「協力の大切さを学んだこと」など、モラルや社会性に関する内容が特に多い。また、宿泊日数が増えるに伴い、これらの割合が顕著な傾向が見られる。

◆「自然の中で活動するのが好きな子」「毎日の生活が楽しい子」ほど、集団宿泊体験の効果は持続！

「自然の中で活動するのが好きな中学生」、「毎日の生活が楽しい中学生」ほど、青年の家や少年自然の家で体験したことが、現在、役立っていると回答した割合が高い。

◆特に心に残っていることは、

「野外での活動」「協力したこと」「思いやること」、生活面では「部屋で遊んだこと」

青年の家や少年自然の家で体験したことで特に心に残っていることは、「野外で活動することの楽しさを知ったこと」「協力することの大切さを知ったこと」「友達を思いやること」などが上位である。一方、生活面でいちばん心に残っていることでは、「部屋などで遊んだこと」を挙げた者が圧倒的に多い。

能登情報

国立のと青少年交流の家

〒925-8530　石川県羽咋市柴垣町14-5-6
HP　http://noto.niye.go.jp/

こころにひびく体験がある・・・

※　調査結果に関する詳細情報はHPでご覧いただけます。
※　本誌をはじめ「キャリア教育」「環境教育」に関する出版物もあります。研修や体験活動の際に講師を必要とされる場合は、職員にお気軽にご相談ください。

白山情報

石川県立白山青年の家

〒920-2113　石川県白山市八幡町戌142
HP　http://www.pref.ishikawa.jp/hakusei/

そよ風と緑の中で
すばらしい体験と感動を

自然体験活動のこと、お気軽にご相談ください。

「体験活動のいろいろ」

水と風土

カヌー体験

イカダ航海体験

地引網体験

心と身体

オリエンテーリング

海岸清掃

サイクリング

食育

野外炊飯

そば打ち体験

食事風景

光と闇

火おこし体験

キャンプファイアー

宿泊・体験、その後の影響とは？